

開催月日 : 平成 28年 12月 14日

平成28年度第10回  
定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携推進会議


時間	am / pm 11:00 ~ am / pm 12:00	場所	グッドライフケア文京支店
司会	東 勲	書記	福井 園子
出席者	文京区福祉部介護保険課 事業指導係	2名	
	民生委員 児童委員 副会長	1名	
	小石川医師会訪問看護ステーション	1名	
	音羽介護サービス 管理者 介護支援専門員	1名	
	訪問看護ステーション ケアーズ文京白山	1名	
	社団法人 小石川医師会居宅介護支援事業所	1名	
	居宅介護支援事業所 けせら 介護支援専門員	1名	
	ジャパンケア小石川	2名	
	ケアステーションみなみ風 文京	1名	
	ふれあい	1名	
	千駄木訪問看護ステーション 看護師	1名	
	グッドライフケア24 統括	濱崎 友子	
	グッドライフケア24 管理者	東 勲	
	グッドライフケア居宅介護支援センター文京 管理者	後堂 春香	
	グッドライフケア居宅介護支援センター文京 介護支援専門員	堀内 早苗	
グッドライフケア24 計画作成責任者	小川 知宏		
グッドライフケア24 計画作成責任者	福井 園子		
会議内容	1. 開会挨拶		
	2. 参加者紹介		
	3. サービス提供状況報告 動画によるグットライフの取り組みの説明		
	4. 事例紹介		
	5. ご出席者様よりご意見、講評		
	6. 閉会の挨拶		

詳 細
1. 開会挨拶
グッドライフケア24 管理者 東 勲
2. 参加者紹介
自己紹介形式にて参加者を紹介する。
3. ①28年9月～28年12月までのサービス提供状況報告
グッドライフケア24 管理者 東より報告する。
②グッドライフケアの取り組み紹介
動画にて紹介 研修制度、オペレーターによる情報交換
4. 事例紹介
統括 濱崎より報告する。
S様のサービス開始から現在に至るまで。介護度改善に至ったケース
5. ご出席者様よりご意見、講評
<ご意見・ご質問>
Q. オペレーターと連絡がつかない事があった
A. 原則、オペレーターと自宅待機者に繋がるようになっているが、御利用者様によるコールボタンを連打された場合、通話中の状態となり繋がらない場合がある。
その時は自宅に向かいコールを切るまではその状態となってしまう。
Q. 定期巡回での理学・作業療法が必要がある場合対応して頂けるか？
A. 金額的な問題もあるが、基本的にリハビリ指導の元、生活リハビリを目的とし定期巡回として訪問する事となる。
Q. ケア内容は決まっているが訪問時間が設定よりオーバーしてしまった際「時間が無いから出来ない。」と言われた。ヘルパーから御家族様へ直接言うのではなく上の者と相談する旨を伝えて欲しい。
A. 指導不足により御迷惑をお掛けしてしまった。今後指導徹底していく。
Q. 研修の物品はどこに置いているか？又開催場所はどこか？
A. 本社に物品が置いており、研修も基本的には本社で行っている。新人職員へは一番機会が多いとされる更衣・移乗・排泄介助の研修を行っており、その際に技術や力量の見極めをし、各支店管理者と連携を図っている。また、同行訪問の際に、同行する側、される側、両方の話を確認し、一人で訪問できる技術があるか、再度同行が必要かを確認している。

Q. コール機は全員に渡しているのか？コール機だけが欲しいという方が多い。

A. 基本的に定期巡回の方に設置しているが、操作が出来ない御利用者様には御家族へお渡ししている。設置時に実際に押しいただき、コール機を使用した際のシュミレーションをしている。

コール機だけが欲しいという方も多いが、普段の御本人様の御様子や生活状況の把握も必要な為、定期的な訪問が必要。安否確認としてだけの訪問も可能。介護度が出なく利用出来ない方も多い様子。

Q. 目的意識の面で、スタッフの意識付けの為の取り組みはありますか？

A. 面談の際に、仕事が楽しいか確認するようにしている。スタッフの力量や目的意識を確認しながら関わるようにしている。

ケア内容に関しては手順書の他、チェックシートを作成している。また、手順書に目標や目的を記載するようにすることで、すぐ分かるようような物に変更している。

#### 6. 閉会の挨拶

グッドライフケア24 統括 濱崎 友子